要請番号(JL05125A10)

募集終了





国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラ ⁻ シュ	デ		個別	新規	2年	• 2025/3 • 2026/1 • 2026/2











【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

社会福祉省

バングラデシュ高齢者協会・老年医学研究所 NGO

3) 任地(ダッカ県北ダッカ市) JICA事務所の所在地(ダッカ県北ダッカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1960年に設立された社会福祉省管轄の機関。全国92か所に支部があり、高齢者を対象とした医療・福祉サービスを提供している。首都ダッカにある本部は、病院、老人ホーム、老年医学研究所から構成されており、病院および老人ホームには各50床のベッドがある。本部のスタッフ数は約120名、年間予算は約6,500万円。これまでに、世界保健機関(WHO)や国際連合人口基金(UNFPA)から支援を仰いだ実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

バングラデシュにおける高齢者支援は発展途上の段階にあり、全ての高齢者に十分なサービスが行き届いている状況とは言い難い。また、現在バングラデシュの高齢者人口(60歳以上)は約1,700万人と言われているが、2050年までに3,600万人程に増加することが見込まれており、高齢者福祉分野全体の底上げが喫緊の課題となっている。配属先の老人ホームにおいても、入所者を介護するケアギバーが在籍しているものの、十分な知識や経験を有していない。そのため、配属先は高齢者を今後を含く抱えるかり入れつつ、老人ホームにおける高齢者介護サービスを改善していきたいと 考えており、協力隊の派遣要請がなされた。

2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

自身の専門性や経験に応じ、同僚(ケアギバー)や老人ホーム関係者に対して以下のいずれかの活動を行う。 1. 老人ホーム入所者に対する介護サービス全般の改善にかかる助言および支援。 2. 日本の介護サービス紹介や同僚の能力向上を目的としたワークショップ、セミナーの企画・開催。 3. 老人ホームの運営改善にかかる助言。 4. 不定期に開催されるケアギバー育成研修(外部人材対象)の運営及び実習にかかる支援。 5. 支部巡回による地方の高齢者介護サービス改善にかかる支援。

- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

研修室、研修用教材、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 所長 50代 男性

おして みに 老人ホームマネージャー 40代 男 ケアギバー 30〜40代 男女6名(資格なし) 老人ホームスタッフ 10名 老人ホーム入居者 30名(55歳以上)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

ベンガル語

ベンガル語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: ([学歴]: (専門学校卒) 備考:同僚への指導を行うため

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考:同僚への指導を行 [性別]:(女性) 備考:女性の入居者がいるため

うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

気温: (15~40℃位) [電気]: (安定) [気候]: (熱帯モンスーン気候)

電話可) [通信]: (インターネット可 [水道]: (安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.